

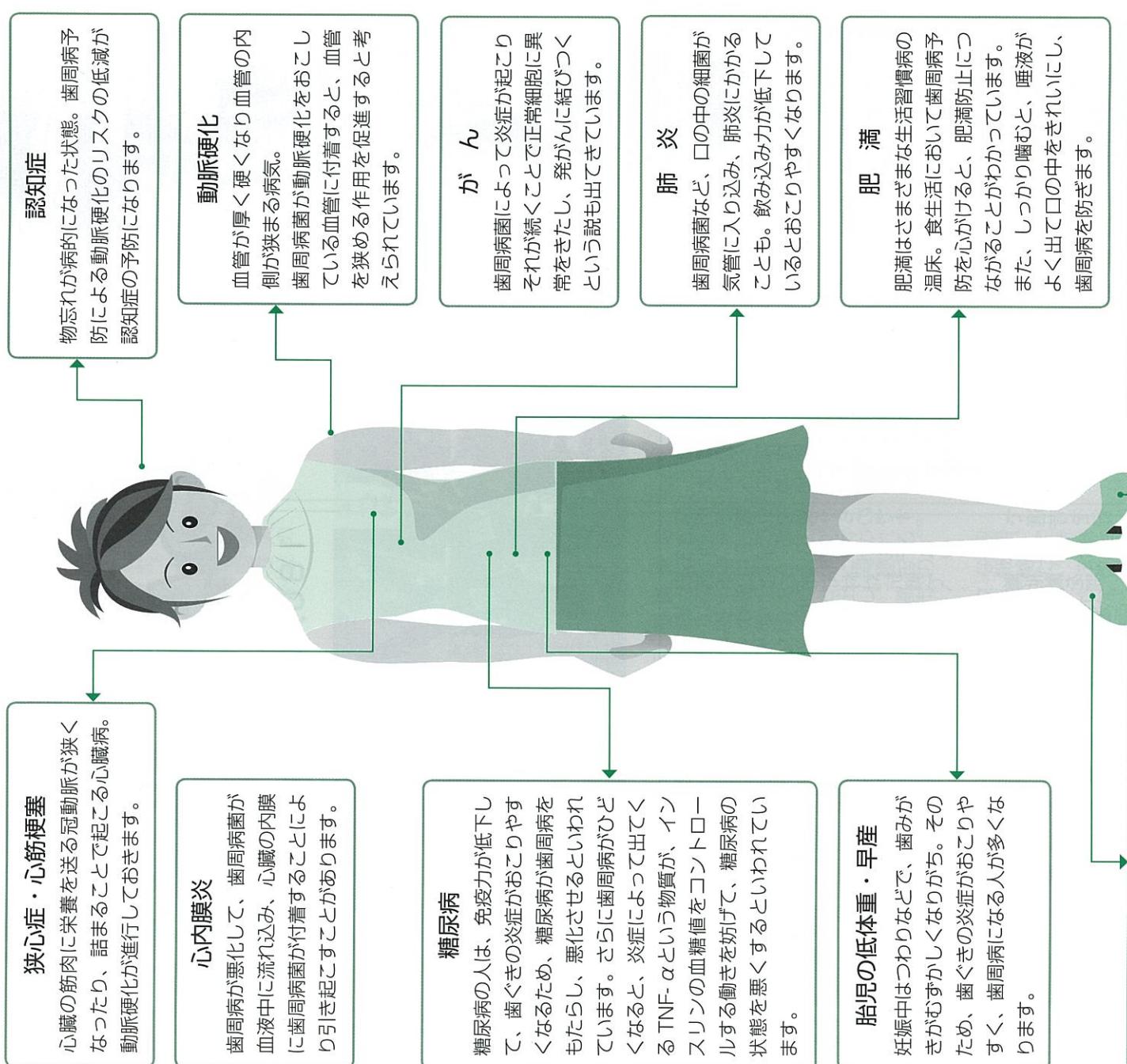
## 歯周病が及ぼす身体への影響

近年は、歯周病が全身の状態に影響を及ぼすことが明らかになり、全身の健康を守るためにお口の健康が重要であると認識されるようになりました。歯周病によって歯周組織に炎症が起き、歯と歯肉の間に深い歯周ポケットが形成されるような状態になりました。

原性細菌によって歯周組織に炎症が起き、歯と歯肉の間に深い歯周ポケットが形成されるような状態になりました。

なり、そこから体内に侵入した細菌や、炎症した箇所で作られる物質が歯肉の血管を通じて血液に流れ込んでしまうことで全身の組織や臓器に何らかの影響を与えると考えられています。

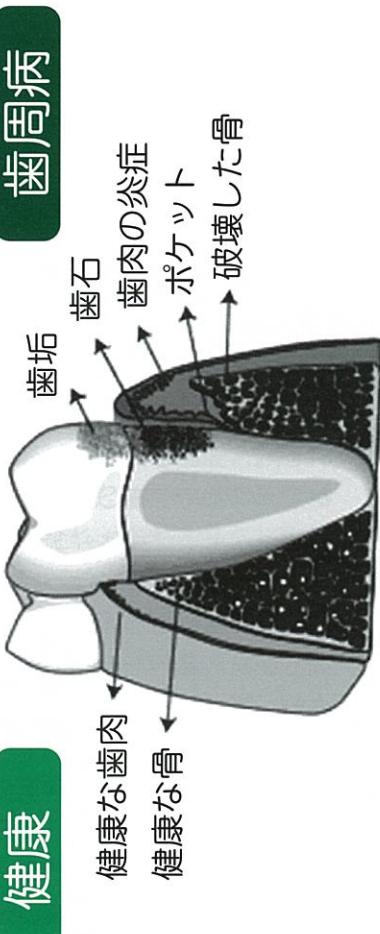
また、さまざまなる研究結果から歯周病が多くある疾患に影響を及ぼし、その発症や進行のリスク因子になることが明らかにされています。



## 井川町健康センターからのお知らせ

# 見過ごしていませんか？『歯』の健康。 ご存知ですか？歯周病が及ぼす全身への影響。 いつまでも健口（健康）で、笑顔あふれる生活を！

「お口の健康は全身の健康の源」と言われ、特にむし歯や歯周病など歯科領域の症状が身体にも影響を与えることや、逆に身体の変化や症状がお口の中にも及ぼす影響について関心が高まっています。その中でも、生活習慣病の一つである歯周病が身体に及ぼす影響として、心臓・循環器疾患や糖尿病といった他の生活習慣病に深く関わっていることが明らかになっていました。



このことから、歯周病を予防し、治療後は適切に管理して再発を防ぐことが、身体全体の健康維持につながることになります。現在、成人の約8割が歯周病に罹っているという報告もあるほど、歯周病は日常生活と切り離せないものとなりつつあります。いつまでも元気によを重ねていくためにも、歯周病と身体の関係について理解を深め、健口（健康）を維持していきましょう。

- こんな生活習慣は要注意！
- 間食が多い
  - よく噛まずに食べる
  - やわらかいものを好んで食べる
  - ストレスをためやすい
  - タバコを吸う
  - 食べてから歯みがきをせずに寝てしまうなど歯をきちんと磨かない

歯周病は早期の治療で治ることもあります。町の循環器健診では、歯科検診も実施しております。この機会にぜひ受診しましょう。